ぱっとマイニングJP 活用ガイド

きれいなグラフの作り方

ワイズ特許サービス株式会社

1. 基本編 ・グラフのデザインを変更してみる ・グラフの種類を使いこなす

ぱっとマイニングJPのデザイン性

プレゼン発表等には、やはり、綺麗なグラフの作成が望まれます。 ぱっとマイニングでも漠然とグラフを作成してしまうと、その結果は…



ぱっとマイニングでせっかく分析・集計したのに・・・ もっと、グラフの見た目をよくしたい!と思っている方のために、 ぱっとマイニングで、もっと見栄えのするきれいなグラフを作るコツをお伝えします。

ぱっとマイニングJPのデザイン性



どうでしょうか。少しの工夫でこれだけ変わります。 もちろん、左のグラフも右のグラフも、ぱっとマイニングを使用して作成したものです。 報告書を読んでもらう為にもオリジナリティがあり、かつきれいなグラフ作成にチャレ ンジしてみてください。

ぱっとマイニングJPのデザイン性

同じ分析軸(項目)のグラフでも、工夫次第で様々な形を作成することができます。



今回は、このようなマップを作るためのヒントをご提示させていただきたいと思います。

グラフの種類



できます。

グラフの種類は、グラフ表示設定から、変更できます。

棒グラフは全体像を見るのに適しています。



棒グラフは、シンプルでわかりやすいので、1軸のマップであれば、どのようなグラフ でも便利に使うことができます。2軸であれば積み上げも可能です。幅が広すぎる場 合は、画面ポップアップの横幅を小さくすると、棒同士の隙間を狭くすることもできます。 棒グラフは、1軸マップと、百分率をよく使用します。大小を見て、比較する1軸マップ と、グループごとの割合を知る百分率を目的に応じて使いわけます。

グラフの種類

棒グラフ(横)は全体像を見て比較する際にご使用いただくと効果的です。



横軸の棒グラフは、縦軸の棒グラフ同様、シンプルでわかりやすいので、便利に使う ことができます。2軸であれば積み上げを活用してみましょう。



折線グラフは、年度別の件数推移を見る際、特にわかりやすいグラフです。 点と点が線でつながっている折線グラフは、直感的に時系列での出願数の推移を理 解しやすくなります。特に推移の説明をするときに利用していただきたいです。

グラフの種類

バブルグラフは2軸マップで使い勝手がよく、利用頻度が高いです。



バブルグラフは、2つの要素の数をみたいときや、データを絞り込んでいくときに使い ます。調査の前段階で、データを抽出しながら、どのようなものを作ろうかと考える、 "仮定"の検証をバブルで行うと便利です。 色分けを設定すると、グラフごとに違いがより伝わりやすくなります。

グラフの種類

バブル円(円グラフ)は3つの軸(項目)マップとして有用です。



バブル円は3軸マップ作成のために用いますが、全体に対して円グラフを作成することも可能です。特に、二社比較などの分析でバブル円を使用すると、企業ごとの違いがわかりやすくなります。凡例のオンオフを切り替えて、凡例を別表示にすると、グラフのサイズがコントロールしやすくなります。

データ表は主にエクセルに貼り付け、加工する際に有用です。



ー覧表として記載したい場合は、データ表が便利です。 データ量が多すぎたり、一覧表で整理した方がわかりやすいだろうと推測されるデー タに関しては、データ表を用いています。エクセルでしか使えないグラフを使いたいと きもデータを簡単に移行できます。



"複数_**"のグラフは2軸ならY軸ごとにX軸のグラフを、3軸ならZ軸ごとにX軸とY 軸のグラフを作成します。2社、3社の傾向を比較する、"競合分析"には最適です。



関連図は、関連性の表現のためにそれぞれのノード(関連図のそれぞれの要素)が 移動しながら表示される為、発表用のマップを作成するには作業が煩雑になる事が あります。効率よくキレイなマップを作るためには、右クリックメニューが有用です。 グラフ表示設定で線の張力などを変えることもできます。





分布図は因果関係を示すようなものではありませんが、2つのデータの関係を見るの に役立ちます。関係を示すグラフを作成してみてください。自社注目度などのスコアを 基にしたマップの作成は、突出して価値の高い特許をすばやく見つける等、より高度 な分析の際に有用です。

2. 応用編 ・グラフの詳細設定をおこなう ・見やすさをエ夫してみる



軸の設定を行ない、「グラフ作成」ボタンをクリックし、グラフの種類等を設定します。

「グラフの詳細設定」によって、もっと見やすいグラフを作成することができます。 →次のページで設定方法

※グラフの書き方についてはマニュアルに詳しく掲載しております。

グラフブラウザのその他の箇所にある「フォント・色設定」を変更すると、グラフを鮮やか に表現できます。右下の「OK」ボタンを押すと、内容を反映した状態で保存します。



実際のグラフの詳細設定例です。

🚮 グラフ詳細設定			×
軸ラベルの表示位置	表示色の設定	フォントの設定	
⊠⊥	背景色 色選択	□ フォント 10 ÷ 色選択 R丸ゴシック体□ フォント 12 ÷ 色選択	
	✓ グラフ背景 色選択	横軸 AR丸ゴシック体E □ フォント 9 ♀ 色選択 角度 55 ♀ AR丸ゴシック体E □ フォント 9 ♀ 色選択 角度 55 ♀	
7	✓ びラフ左面 色選択	ARXL3999944E フォント 9< E場沢 角度 0< 縦軸 AR丸ゴシック体E フォント 9 ● 置捩 角度 0	
動うペルの妻子立字数	□ グラフ下面 色選択	AR丸ゴシック体E □ フォント 9 🗣 色選択 左寄せ ∨	
横軸 28 ◆ 縦軸 28 ◆ 縦軸 28 ◆	図の枠線 色選択	奥軸 AR丸ゴシック体E □ フォント 9 ◆ 色選択 角度 0 ◆ AR丸ゴシック体E □ フォント 9 ◆ 色選択 左寄せ ∨	
奥軸 20 ↓ 凡例 30 ↓		凡例 AR丸ゴシック体E フォント 10 ← 色選択 角度 0 ← AR丸ゴシック体E フォント 10 ← 色選択 左寄せ ∨	
		チェック箇所を一括変更 フォント 7 🗧 色選択	
初期値に戻すファイル保存	ファイル読込	OK キャン	tu I



設定を変更するだけで見栄えが違ってきます。作成したグラフの見せ方を意識して 設定変更を行なっていただくと、より見やすいグラフになります。 タイトルを背景色と同じ白で設定し、グラフの上部は真っ白にしてからパワーポイント 等でタイトルを入力すると、タイトルの大きさも簡単に変更でき、おすすめです。 見やすさの工夫(色の変更)



グラフの色情報は、内容の説得力をあげるためにも、大切な構成の一つです。注目 の出願人にだけスポットをあてて色を変更したり、キーワードの種類ごとに色を変更 することも可能です。

見やすさの工夫(縦軸範囲の変更)



グラフの数値軸をきれいに整えると、グラフもきれいに見えます。 違いのわかりにくいグラフも、最大値や最小値を変更する事でわかりやすいグラフに 変身します。

見やすさの工夫(消す工夫)

情報を消すことで見やすいグラフを作成することができる場合があります。



情報は少ない方(整理された方)が、より見やすくなります。データの数よりも見た目 にこだわった方がわかりやすいときは、情報を消すことも一つの手です。特に円グラ フの内部が複数に別れているときは細かい数字が表記されていてもその数字が読み にくい場合があります。ラベルの非表示やデータの省略表示はぜひ取り入れて下さい。

見やすさの工夫(補完)

ぱっとマイニングでできないものはパワーポイントで挿入します。



報告書作成の為に、ぱっとマイニングで作成したグラフを他ソフトに張り付けて さらに加工してみよう。

見やすさの工夫(補完)

下記事例のように一つのマップでは表現が難しい時は作業を分割する方法もあります。





軸に合わせて三つに分割した マップを準備し、切り取って作成 出願人は別で切り貼りして合わせている